

1 センターサイディング標準施工法

1-5 耐風圧性能 補強工法

- 補強工法が必要な建物は、張り始めのセンターサイディング表面からビス留めによる補強を行ってください。
- 専用ビスを用い、下記の条件でセンターサイディング表面から留め付けてください。

	木造	鉄骨造
専用ビス (表面留め用)	JK1720 (ステンレスビス: $\phi 4.1\text{mm} \times 45\text{mm}$)	金属胴縁15:JK1740 (ステンレスドリルビス: $\phi 4.5\text{mm} \times 27\text{mm}$)
		直張り:JK1750 (ステンレスドリルビス: $\phi 4.2\text{mm} \times 27\text{mm}$)
		せっこうボードなど表張りあり:JK1770 (ステンレスドリルビス: $\phi 5.0\text{mm} \times 60\text{mm}$)
ビス留め間隔	500mm以下 (各スパンごと)	610mm以下 (各スパンごと)
ビス留め位置	パネル幅中央	

- ビス頭の補修は、専用補修塗料を必要最小限の範囲に塗布してください。

センターサイディング 長さ3000mm・木造・横張りの例

※鉄骨下地の留付条件は上表となります。

